

平成 28 年度事務事業評価表 (一般用)

事務事業名		092102 家庭ごみ土曜日受入業務事業 (西部クリーンセンター)		担当部課	部課コード	092100	2948-3141		
事業コード		092102		西部クリーンセンター管理課					
開始年度		25 年度		終了年度	年度				
グループ		受入グループ							
事業の概要	事業の種類	自治事務 法定受託事務 法定受託 + 附加			根拠法令				
	分野別計画・指針	所沢市一般廃棄物処理基本計画			廃棄物の処理及び清掃に関する法律				
	関連・類似事業	家庭ごみ土曜日受入業務事業 (西部クリーンセンター)							
	総合計画の体系	章 環境・自然	節 廃棄物の減量・資源の循環	基本方針	ごみの減量と資源化の推進				
事業開始の背景	平成24年4月より毎月第一土曜日の午前中に限り、一般家庭ごみの受入業務を西部クリーンセンターにおいて試験的に実施した。土曜日の受入れを望む声があるなか、今後市民サービスの向上を図っていくうえで、西部クリーンセンターにおいても25年4月より実施。								
事業の内容	目的 (どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)								
	平成24年度に西部クリーンセンターにおいて、試験的に実施した「家庭ごみ土曜日受入業務」は、市職員との調整の結果、平成25年度以降は、西部クリーンセンターにおいても同時開庁を行った。開庁日時は試験の実施と同じ時期とし、市職員及び臨時職員により効率的かつ効果的に実施することとしたもの。								
	対象 (誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	1,296	台			
	市民 (家庭ごみ搬入者)			平成 27 年度	1,750	台			
事業の具体的な内容及び実施方法	毎月第一土曜日の午前8時30分から12時00分まで一般家庭ごみの受入を年間12回実施。受付職員は搬入者に廃棄物処理依頼書の提出をお願いする。一般家庭ごみの中に粗大ごみが50kgを超える重量があれば2度計量し50kgを超えた分10kgごとに100円の処理手数料を徴収、またベッドマットレスは1枚1,000円の処理手数料を徴収。現場では、車の誘導、荷下ろしの補助及び資源物の分別解体作業を行いごみの減量と資源化を行う。尚、職員については代休、臨時職員については時間外の対応とする。								
経費	会計種別	一般会計		平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)			
	予算現額			288	312	271			
	決算 (見込み含む)			255	327				
	(非常勤特別職員) (臨時的任用職員)	(人)	(0.25 人)	(人)	(0.25 人)				
	正規職員人件費	1.98 人	17,268	0.87 人	7,534				
	事業費合計			17,523	7,861				
財源内訳	一般財源			17,523	7,861	271			
	国・県支出金								
	その他 ()								
実績	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標		
	活動実績	搬入車両	年間搬入車両台数	台	1,296	1,750	2,000	2,500	
		搬入量	年間搬入ごみ総量	t	27	41	43	45	
成果	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標		
	成果指標	搬入車両	年間搬入車両台数	台	目標値	1,300	1,350	2,000	2,500
					実績	1,296	1,750	<input checked="" type="checkbox"/> 実績拡大図 <input type="checkbox"/> 実績縮小図	
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	100	100	どちらかをチェックしてください		
改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)			(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析					
	市民持込みステーションが稼働し、場内の安全性と渋滞緩和ができた。								
評価	評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了	事業実施方法 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他	理由	搬入者からの要望があることから今後も継続していく。			
		次年度予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	理由	引き続き、職員の振替対応による、費用抑制を図る。				
評価	(1)平成28年度に取り組んでいる状況			(2)今後の方向性					
	昨年、開設した市民持込みステーションでの受入方法等の流れについて継続的に再検討を行い、より一層の安全確保や渋滞緩和に努める。			資源化率の維持とともにより一層、市民サービスの向上に努める。					
評価日	平成28年7月25日		評価者職氏名	管理課長 大野 義彦					
環境影響	有益な環境影響	2-3 廃棄物の適正処理		有害な環境影響を及ぼす原因活動	電気・機械・作業用車両の使用	規制を受ける環境法令等	無		
						緊急事態	有		